**製品別比較表（案）**

2020年4月改訂

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **後発品** | | **標準製剤** | |
| **会社名** | 製造販売元：救急薬品工業株式会社  販売元：株式会社ビオメディクス | | - | |
| **製品名** | アムロジピン錠5mg「BMD」 | | 日本薬局方 アムロジピンベシル酸塩口腔内崩壊錠  アムロジピンOD錠5mg（一般名） | |
| **薬　価** | 19.70円／錠 | | 38.00円／錠 | |
| **規　格** | 1枚（1錠）中、「日局」アムロジピンベシル酸塩6.93mg（アムロジピンとして5mg）を含有する。 | | | |
| **薬効**  **分類名** | 血管拡張剤 | | | |
| **効　能**  **効　果** | 高血圧症、狭心症 | | | |
| **用　法**  **用　量** | ○高血圧症  通常、成人にはアムロジピンとして2.5～5mgを1日1回経口投与する。なお、症状に応じ適宜増減するが、効果不十分な場合には1日1回 10 mgまで増量することができる。  通常、6歳以上の小児には、アムロジピンとして2.5mgを1日1回経口投与する。  なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。  ○狭心症  通常、成人にはアムロジピンとして5mgを1日1回経口投与する。  なお、症状に応じ適宜増減する。 | | | |
| **添加物** | ヒプロメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、粉末還元麦芽糖水アメ、トレハロース、マクロゴール400、酸化チタン、三二酸化鉄、スクラロース、サッカリンナトリウム水和物、l‐メントール | | 軽質無水ケイ酸、メタクリル酸コポリマーLD、タルク、クロスカルメロースナトリウム、ポリソルベート80、黄色三二酸化鉄、水酸化ナトリウム、ヒプロメロース、Dマンニトール、トウモロコシデンプン、クロスポビドン、ヒドロキシプロピルセルロース、アスパルテーム（Lフェニルアラニン化合物）、タウマチン、フマル酸ステアリルナトリウム、香料 | |
| **性　状** | 淡赤白色のフィルム状の口腔内崩壊剤である。  識別コード：QQ411  （薬袋に表示） |  | | 長辺（mm） |
| 20 |
| 短辺（mm） |
| 14 |
| 厚み（μg） |
| 80～100 |
| **標準製剤**  **との**  **同等性** | 【溶出試験（試験液：水）】 | | 【血糖値比較試験（人、空腹時）】 | |
| 「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に基づき両製剤の溶出挙動は同等であると判断された。 | | 「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に基づき、両製剤は生物学的に同等であると確認された。 | |
| **連絡先** |  | | | |